

舞地区

保存版

自治会防災マップ

いざという時のために、近くに置いておきましょう



大切なものを守るために、日頃から家庭や地域で話し合い、災害に対する備えをしておきましょう。



舞地区自主防災会

平成29年 4月作成

皆様への防災に関する啓発情報

●災害発生後、概ね72時間で人の生存率は急激に低下すると云われています。これにかわり、以下のことを念頭において災害に備えるよう皆さんをお願いします。

- (1) あなたを救えるのは、あなたしかいない。(まずは自分が助かること)
- (2) 72時間生き残るため、必要のないもの・使えないものは持たないこと。
- (3) 災害発生後72時間以内に行政は助けにいけないと考えておくこと。
(自分で生き抜く力が必要)
- (4) 危険が少ないと思うことを自分で選択すること。(屋内、屋外、車内等で危険が少なくなる行動をとること)
- (5) 災害に備えて自宅の安全確認をし、安全対策を行うこと、最寄りの避難所・避難ルートを調べておくこと、家族とルールを決めておくこと、防災訓練に参加すること。
- (6) 災害後72時間のサバイバルの大原則は、水分補給・体温維持・体力保持です。
- (7) 避難の時に持ち出すものをリュック等にに入れてまとめておくこと。

●これまでの災害から、「あれが良かった」・「これが困った」の事例の抜粋ですが、以下のような事項がありますので皆さんご留意ください。

- (ア) 食材があっても電気やガスが止まり調理ができないので、非常食は最低でも1週間分は用意しておけばよかった。又、保持できない食べ物は腐って邪魔になる。
- (イ) 灯りが足りなく、ローソクは大事
- (ウ) 非常用の水の準備が大事。水が不足するので、食器が洗えずサランラップを皿に敷いた。
- (エ) トイレは水が流れず、簡易トイレを準備しておけばよかった。ペット砂も役立つ。
- (オ) 風呂に入れずウエットティッシュやボディシートで体を拭いた。
- (カ) 破片や汚れを避けるため上履きをはいて室内を歩いた。
- (キ) 手伝いやボランティアに参加することで地域の団結が深まった。
- (ク) 自転車がとても役立った。

皆様への防災に関する啓発情報

●災害に対しては、市と協働して防災活動を行う必要があります。市の基本的な考え方を知っておきましょう。

項目	市の考え方
市域内の活断層はあるのか?	上町断層帯は、国の公表によると豊中市から大阪市を経て岸和田市に至るとの報告がされています。阪南地域の活断層については、今後の大阪府の調査・検討結果をふまえて判断していく
避難時のペット対策は?	ペットの飼い主が全責任を負うことを前提とする。避難所運営訓練を行い、事前に対応を検討しておくよう意識啓発を図る必要がある。
災害に備えての各家庭での生活必需品の備蓄はどの程度か?	各家庭では、飲料水、食料、携帯トイレ、トイレトイレットペーパー等の生活物資は、7日程度備蓄することが望ましい。又、避難者は、7日程度の飲料水、食料、携帯トイレ、トイレトイレットペーパー等の生活物資、並びに懐中電灯、救急薬品等を携行する。
避難所になっている住民センターの安全確認の責任者や避難所開設班は?	災害時の避難所に位置付けられている住民センターにおいては、市長が避難収容と判断した場合は、建物の安全確認後、周知を行うとともに、速やかに避難所を管理する職員を派遣し、避難所運営マニュアルに基づき避難所を開設する。
避難は徒歩が原則?	徒歩避難を原則として考えている。

●地域のみなさんそれぞれが、「みんなの地域はみんなで守る」を実現してゆくため、日頃からの心がけて大切なことを以下に列記します。

(内閣府の防災情報ページからの抜粋です)

- (1) 付き合うこと
日頃から付き合いがないと、いざという時に助け合うのは難しいものです。
- (2) 連携すること
いざという時に、様々な組織が力を合わせる必要があります。
- (3) 訓練すること
体が覚えていなければ、いざという時につかえません。
- (4) 交流すること
お互いを励ましあうことは、お互いの活力を保つためにも有効です。
- (5) 啓発すること
自分が学ぶだけでなく、他人が学ぶお手伝いをするのも大切です。
- (6) 広報すること
人に知られていればこそ、協力もあり、援助も出てきます。
- (7) 発信すること
情報発信ツールを活かすことで、防災まちづくりは一段と活発さを増します。

わが家の防災メモ

■通報メモ

<input type="checkbox"/> 通報の種類	○(事故・火事・救急)です。
<input type="checkbox"/> 住所・名前	○()市()町()丁目()番()号の()です。
<input type="checkbox"/> 現在の状況	○(誰が、何が、どうなっています。)
<input type="checkbox"/> 近隣の目標物	○近所に()があります。
<input type="checkbox"/> 電話番号	○電話番号は()です。

■緊急時の連絡・問い合わせ先

<input type="checkbox"/> 阪南市役所	471-5678	<input type="checkbox"/> あたごプラザ	473-4010
<input type="checkbox"/> 阪南警察署	471-1234	<input type="checkbox"/> 阪南ガス	472-4808
<input type="checkbox"/> 消防署	119番(473-0119)	<input type="checkbox"/> 舞小学校	471-6075
<input type="checkbox"/> 関西電力岸和田営業所	422-4701	<input type="checkbox"/> 伝言ダイヤル	171番
<input type="checkbox"/> 岸和田土木(尾崎工区)	471-0351		
<input type="checkbox"/> 大阪ガス	0120-31-9424		
<input type="checkbox"/> 水道工務課	470-2155		

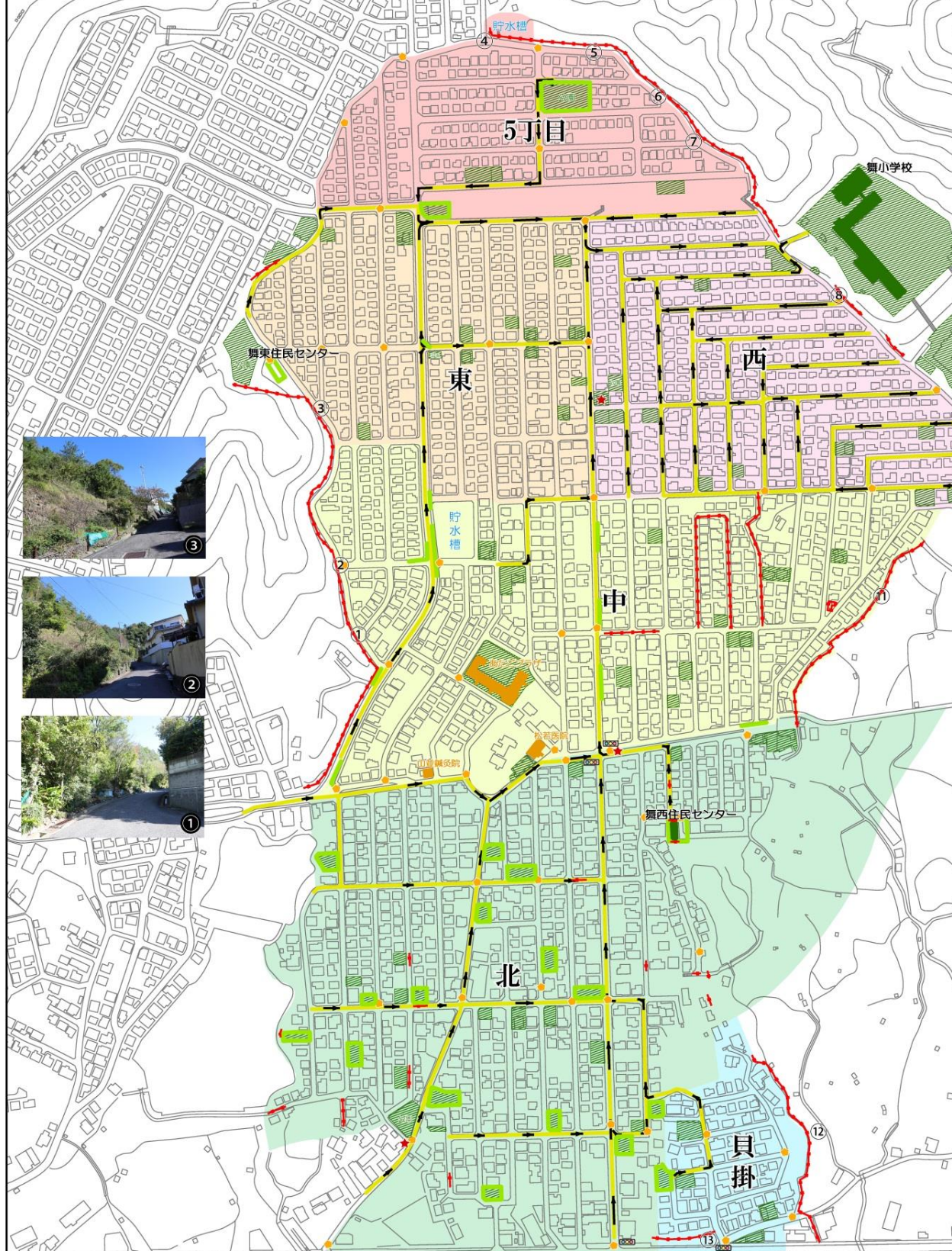
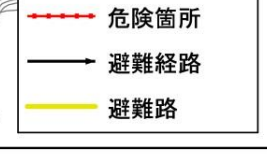
■家族の安否確認先

<input type="checkbox"/> 避難場所	
<input type="checkbox"/> 集合場所	
<input type="checkbox"/> 緊急連絡先 (親類・知人等)	
	名前 生年月日 血液型 会社・学校の住所 電話番号
<input type="checkbox"/> 家族の連絡先	型
	型
	型
	型
	型

■もしものときに

	番号	連絡先
<input type="checkbox"/> 健康保険証		
<input type="checkbox"/> 運転免許証		
<input type="checkbox"/> 銀行口座		
<input type="checkbox"/> クレジットカード		
<input type="checkbox"/> 生命保険		
<input type="checkbox"/> 損害賠償		

舞地区 自治会 防災マップ



- 凡例**
- ★ 公衆電話
 - 指定避難所
 - 要配慮者施設
 - 広場
 - 交差点
 - 一時集合場所
 - 危険箇所
 - 避難経路
 - 避難路